

3月11日に発生した東日本大震災によって、
お亡くなりになられた方々の
ご冥福をお祈り申し上げますとともに
被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。
また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

2011年3月期(第64期)

決算説明会

— 世にないことをやる会社 —

2011年4月28日

エステー株式会社

社長 鈴木 喬



- ① 2011年3月期の連結業績
- ② 2012年3月期の戦略
- ③ 2012年3月期の計画

増収減益

	連結	計画比	前年比
売上高	435億円	97%	100%
営業利益	21億円	85%	94%
経常利益	15億円	77%	79%
当期純利益	7億円	70%	70%
包括利益	6億円		

配当 22円 *前年据え置き

2011.3期 業績ハイライト <連結>



	2010.3期		2011.3期	
	実績	売上比	実績	売上比
売上高	435億円	-	435億円	-
売上原価	251億円	57.8%	253億円	58.2%
売上総利益	183億円	42.2%	182億円	41.8%
販売管理費	161億円	37.1%	160億円	36.9%
営業利益	22億円	5.1%	21億円	4.9%

2011.3期 業績ハイライト <カテゴリー売上高>



カテゴリー	売上高	前年比	構成比
エアケア (消臭芳香剤)	187億円	96%	43%
衣類ケア (防虫剤)	91億円	98%	21%
ホームケア (その他)	26億円	88%	6%
湿気ケア (除湿剤)	26億円	92%	6%
ハンドケア (手袋)	36億円	109%	9%
サーモケア (カイロ)	66億円	125%	15%
合計	435億円	100%	100%

2011.3期 営業利益の増減要因 <連結>



営業利益の増減 前年比△1.3億円

【増加要因】

カテゴリミックス等による増加

マーケティング費の減少

購買・製造原価等の低減等

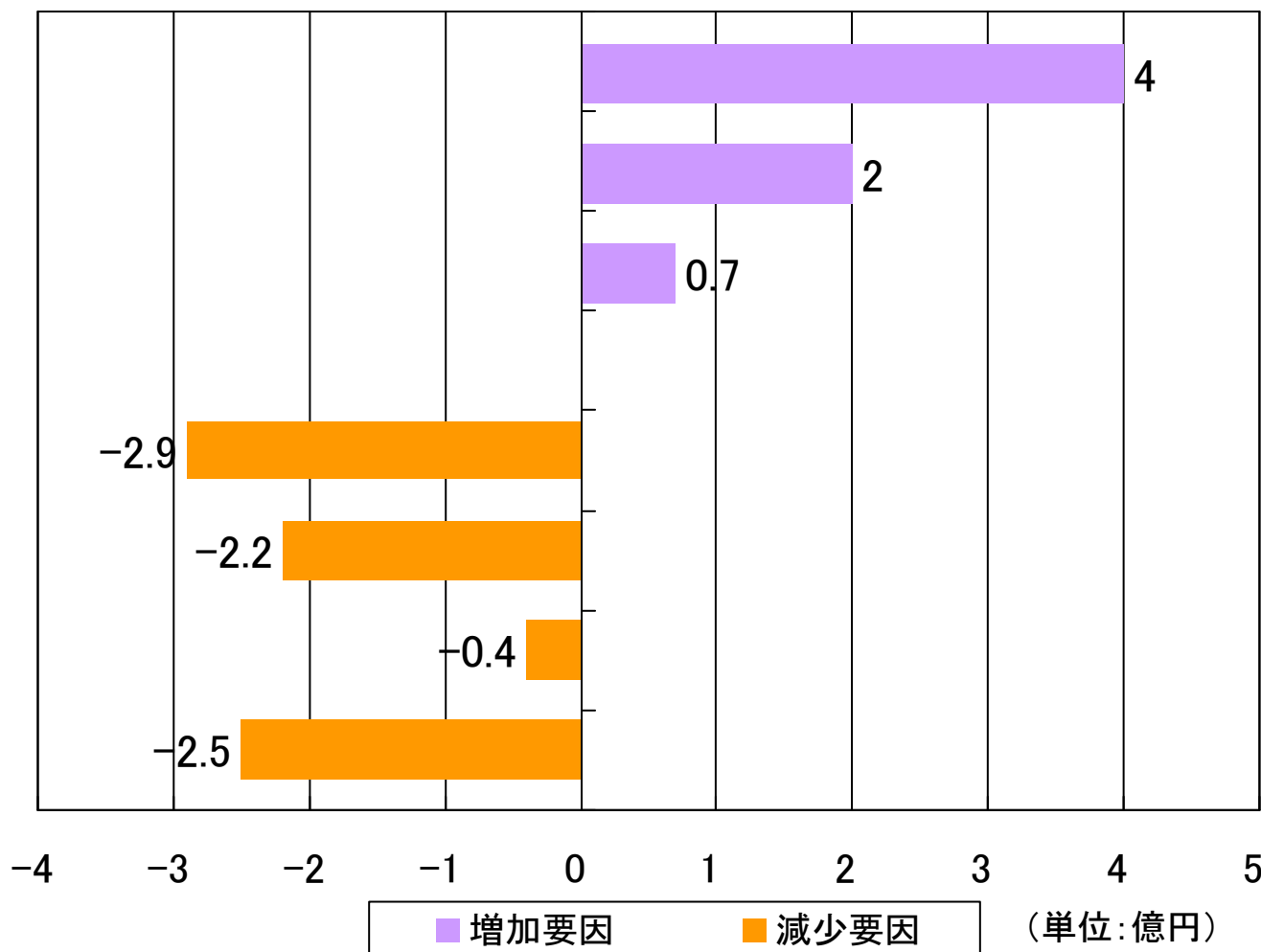
【減少要因】

特定製品の価格引き下げ

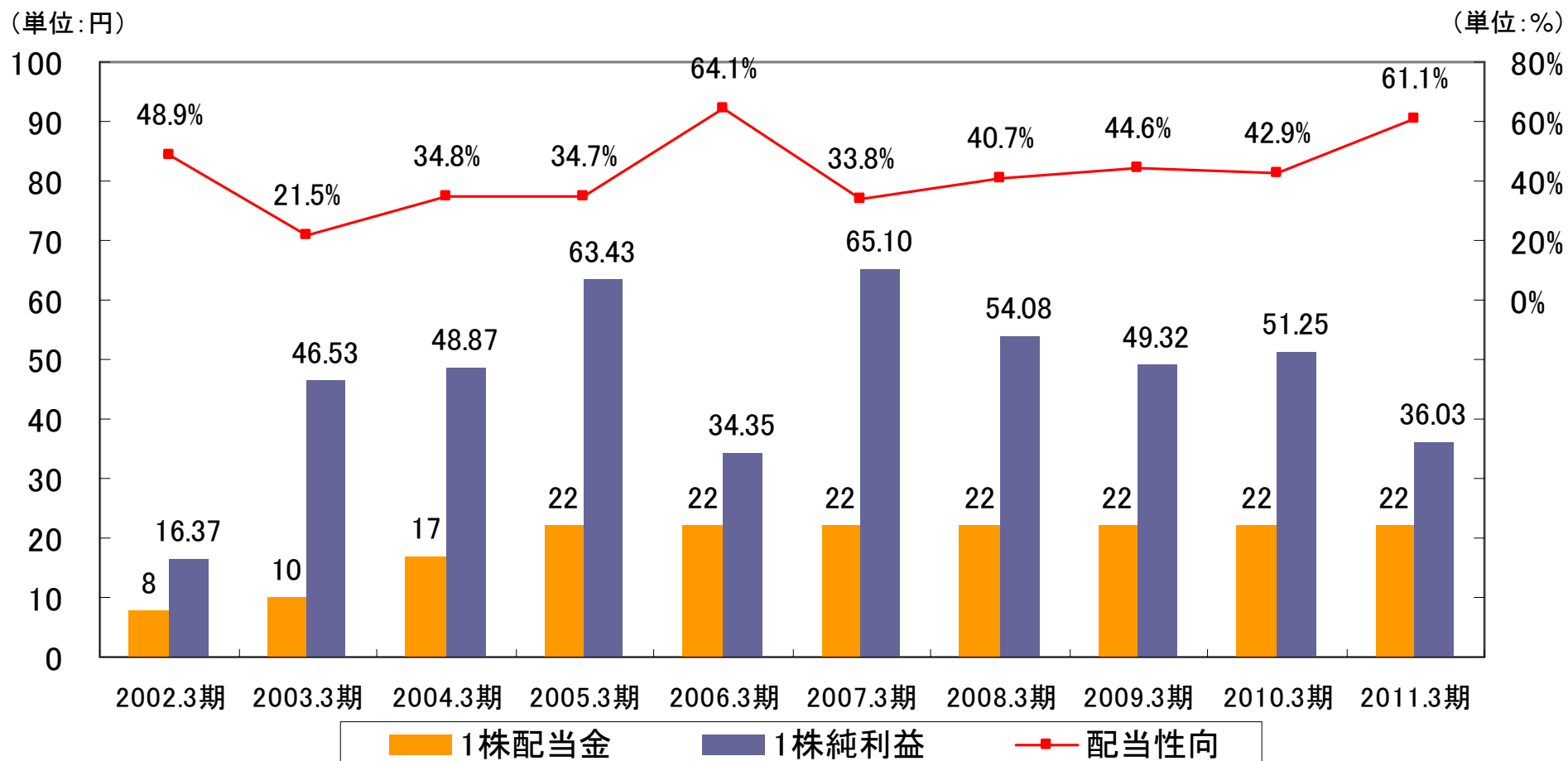
原材料価格の上昇等

棚卸資産評価損等の影響

その他(人件費等)



2011.3期 配当〈連結〉



売上高が下期回復

(単位:百万円)

	2010.3期	2011.3期	増減額	前年比
上半期	22,464	21,121	△1,342	94.0%
下半期	21,081	22,458	1,377	106.5%
通 期	43,545	43,580	34	100.1%

新製品がヒット 《ニッチ製品》

- かおりムシューダ
- マイアロマスティック
- 消臭ポット・クリーナー
- おひさまシリーズ



かおりムシューダ

マイアロマスティック



タンクの消臭ポット
香りのクリーナー



トイレの消臭ポット
香りのクリーナー Sprey



おひさまの洗たく
くっクリーナー



おひさまの消臭
ふとん用 Sprey

ハンドケア・サーモケアが伸張

• **ハンドケア売上高 109.5%** 

⇒ セールス強化、モデルチェンジ

• **サーモケア売上高 125.5%** 

⇒ 厳冬と東日本大震災等の影響

主力カテゴリーが苦戦

• **エアケア売上高 95.9%** 

⇒ 大手企業の参入・新製品競争の激化

• **衣類ケア売上高 97.7%** 

⇒ 天候不順と東日本大震災等の影響

売上原価率が上昇

• 売上原価率 $\overset{(2010.3期)}{57.8\%} \Rightarrow \overset{(2011.3期)}{58.2\%}$

⇒ 特定製品の価格引き下げ

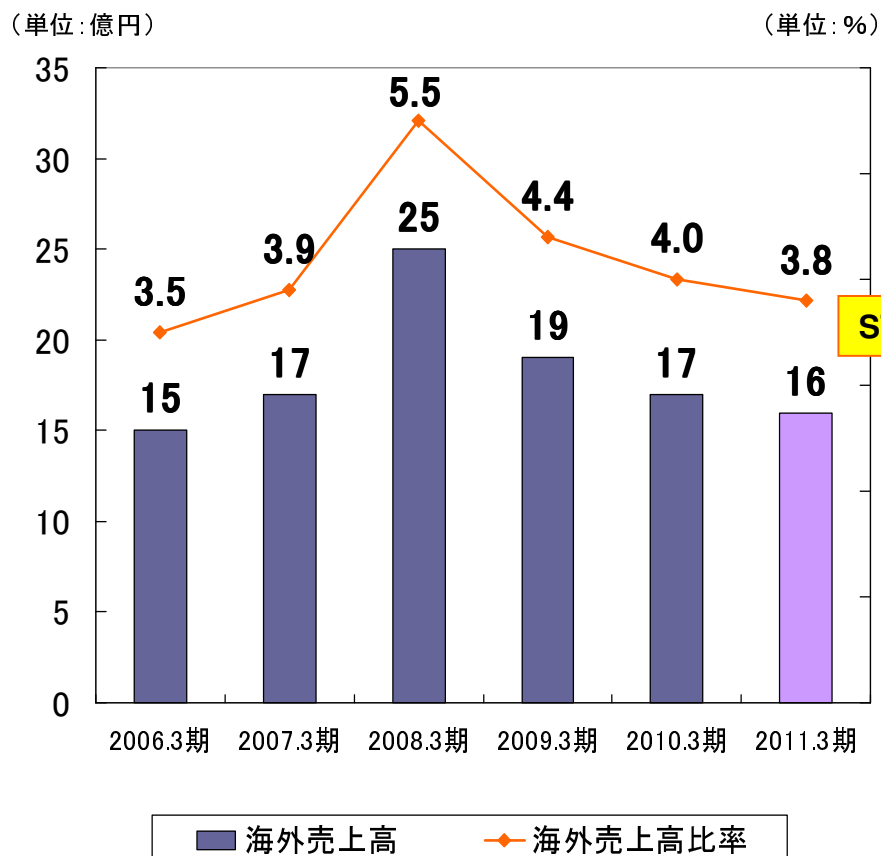
⇒ 原材料価格が上昇

• プラスチック成型・パラ・鉄粉etc.

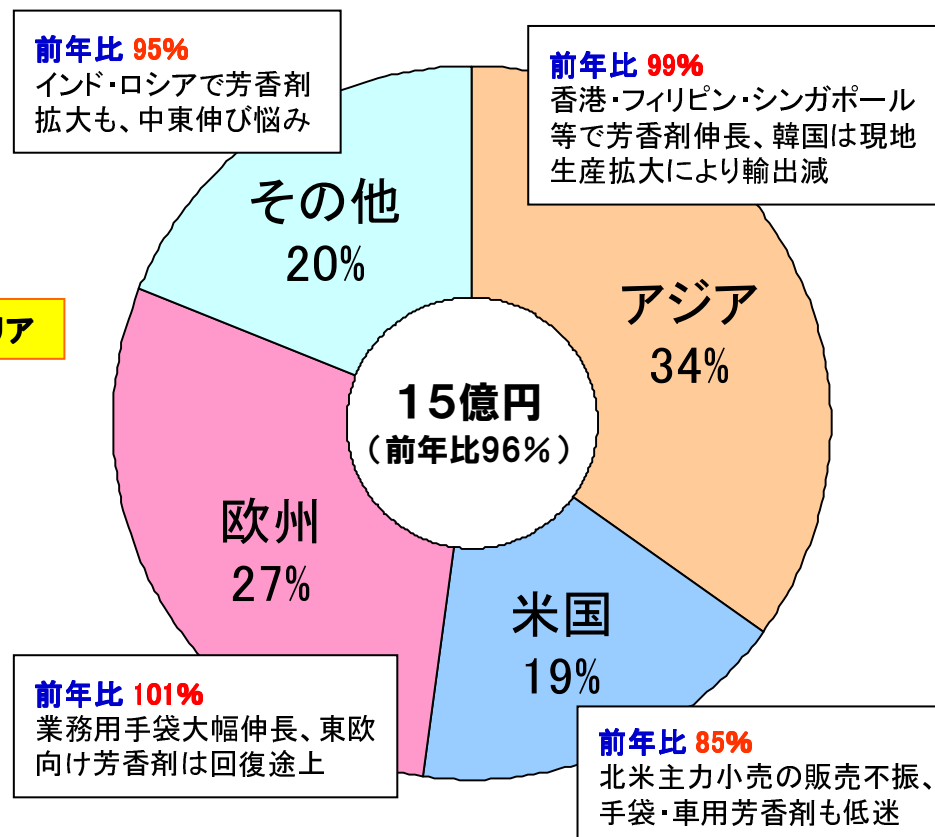
⇒ 棚卸資産評価損等の影響

海外は回復途上

海外売上高の推移(連結)



海外売上高の構成比(個別)



東日本大震災の影響

特別損失 1.1億

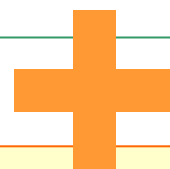
- ① 2011年3月期の連結業績
- ② 2012年3月期の戦略
- ③ 2012年3月期の計画

2012年3月期の重点取り組み

「商品力×営業力」による差別化

⇒ 商品力: デザイン×フレグランス革命

⇒ 営業力: 営業革新



ピンチをチャンスに変える

デザイン×フレグランス革命

- **フレグランス革命をさらに強化**

⇒ 香りのスペシャリスト・調香師を採用

- **主力のカテゴリーを強化**

⇒ エアケア・衣類ケアのシェア拡大

ピンチをチャンスに変える

新しいエステーを創り出す

復興 ⇒ 改革 ⇒ 革命

ピンチをチャンスに変える

震災後の消費傾向の変化

「安全」「安心」「エコ」

日本かおり研究所

「樹木精油を利用した
環境汚染物質の無害化剤」事業化

外部コラボレーション

フマキラー社との提携効果

《2011.3期の取り組み》

- ・新製品の共同開発
- ・新製品発表会
- ・営業拠点の共用
- ・因碁マスターズカップ協賛



《2012.3期の取り組み》

- ・グローバル展開を強化（インドネシア拠点）
- ・新製品開発
- ・共同販促 etc.

- ① 2011年3月期の連結業績
- ② 2012年3月期の戦略
- ③ 2012年3月期の計画

増収減益

	連結	前年比
売上高	438億円	100.5%
営業利益	17億円	80.4%
経常利益	11億円	71.1%
当期純利益	6億円	76.2%

配当 22円 *配当性向80%

負けてたまるか！

本日はありがとうございました。

<http://www.st-c.co.jp/>

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。